

授業改善書

科目名	児童家庭福祉論
担当者	工藤 豪

授業の概要

本授業では、わが国における児童家庭福祉の動向について把握するために、児童福祉の理念と対象、児童福祉に関する制度の概要と歴史的展開、子育て支援施策の展開と課題、児童虐待における特徴と制度的対応、さらに保育所・幼稚園・認定こども園の概要や特徴、実施されている保育サービスや子育て環境などについて、幅広い視点から講義する。

授業の問題点

学生が質問や発言をする機会・時間を十分に確保できなかった。

学生の授業満足度

上記にあげた質問・発言の項目以外は、すべての項目で高い満足度が得られており、学生にとって得るものがあつたと感じられる授業を行えたと思われる。今後もそれを継続できるように取り組んでいきたい。

授業改善の課題と方策

(1) 授業の性質上、制度等に関する講義を中心となるため、質問・発言の機会・時間は1コマの中で限られたものとならざるを得ない。履修者数が60名を超える現状において、多くの学生が質問・発言する機会というものを実現することは困難である。

(2) 講義が授業時間終了までかかってしまうことが多く、リアクションペーパーを書く時間が少なくなるなど、また、質疑応答の時間を確保することもできないことが多かった。少し時間に余裕をもってその日の内容を講義し終え、学生からの主体的行動に時間を割けるよう、計画的な授業時間の配分を行えるように努力していきたい。

その他